

北大陸上競技部 概略史（全国大会入賞等）

1876(明治 9年) 札幌農学校開学

1878(明治11年) 第1回遊戯会 日本学生陸上発祥 10種目実施

校舎前(北1条西5丁目付近) 日本学生陸上発祥の地

1907(明治40年) 第25回遊戯会が旧グラウンド(約280M)で実施。

1917(大正 6年) 第3回極東選手権競技大会で鷲山氏が五種競技で優勝。

1920(大正 9年) 第37回遊戯会からはさらに近代化。セパレートコースの採用。

1923(大正12年) 第40回遊戯会 (最終) 遊戯会46年の歴史に幕を下ろす。

文武会陸上競技部の発会式が挙行。陸上競技部創部、初代部長に松村松年が就任。

1924(大正13年) 第1回北大対東北大定期戦が開催。

1928(昭和 3年) 第3回インターハイで予科はフィールド優勝。総合準優勝。

1929(昭和 4年) 第4回インターハイで奥田正治が1500mと5000m優勝

1930(昭和 5年) 第3回日本ICで小室秀一郎が走高跳6位入賞。

第5回インターハイで奥田正治が1500mで2連覇。

1931(昭和 6年) 第18回日本選手権で村井延雄が棒高跳で3位(3m70)

1932(昭和 7年) 第7回インターハイで総合準優勝。

1933(昭和 8年) 「北海道帝國大學文武會陸上競技部々報」第1号が出版。

1934(昭和 9年) 第2代部長に高松正信が就任。

1937(昭和12年) 第13回インターハイ400mRで優勝。

1939(昭和14年) 第14回インターハイで小出正樹が5000m、秋間哲夫が走高跳、三段跳で優勝。日満華三国交歓陸上競技大会の大連大会・奉天大会で秋間は走高跳で優勝。1m97。日本選手権は2位。

1940(昭和15年) 秋間はアジア東京大会で走高跳1m98で優勝。

第15回インターハイでは秋間は走高跳、走幅跳で優勝、鈴木恭二が800mで優勝、総合3位。

1944(昭和19年) 第3代部長に高岡道夫が就任。

1947(昭和22年) 第19回インターハイで森谷功が4種目で2位、佐藤幸雄が800mで優勝し、フィールド優勝を含めて初の総合優勝。

1948(昭和23年) 第17回日本ICで佐藤幸雄が800mで6位入賞。

最後のインターハイ(第20回)で佐藤幸雄が800m2連覇。

1949(昭和24年) 第1回北海道学生陸上競技対校選手権大会で総合優勝。

第33回日本選手権800mで佐藤幸雄が1分58秒4で3位。

第1回日本学生対OB戦800mに優勝。

1950(昭和25年) 第19回日本ICで佐藤幸雄が400m4位。800m5位。安井友博ハンマー投6位入賞。

第5回国体で安井がハンマー投で4位。佐藤が800m5位。

七大学対校陸上競技大会の第1戦で北大は2位となった。

1951(昭和26年) 第20回日本ICで成島喜美子が200mで5位入賞。

1952(昭和27年) 「北海道大学陸上競技部々報」第2号出版。

第4代部長に村井延雄が就任。

復活第1回北大・東北大対校陸上競技大会開催、北大が大勝。

第3回七大戦を札幌で開催、北大が優勝。

1953(昭和28年) 第8回国体で成島喜美子が100mで6位入賞。

昭和27・28年度部報「羊蹄」を発行。

1955(昭和30年) 羊蹄会発足、羊蹄会総会で澤潤一が会長に推挙される。

1962(昭和37年) 第17回国体で齊藤忠志が100mで5位入賞。

1964(昭和39年) 第33回日本ICで齊藤忠志が100mで4位。

三浦亮三郎がハンマー投で超50M級選手となった。

1968(昭和43年) 第19回七大戦で齊藤和敏が槍投で70m52の北海道記録。

1970(昭和45年) 第1回全日本大学駅伝対校選手権大会に出場。その後連続出場。

1971(昭和46年) 元旦競歩20kmで八重樫悟が入賞。

第5代部長に藤田嘉夫が就任。

1972(昭和47年) 競歩の日本選手権50kmで八重樫悟が6位に入賞。

1973(昭和48年) 第42回日本ICで走幅跳に高瀬信一が7m22で5位入賞。

1974(昭和49年) 第43回日本ICで走幅跳に高瀬信一が7m51で2位入賞。

1979(昭和54年) 羊蹄会会長に村井延雄が就任。

1981(昭和56年) 第6代部長に関口恭毅が就任。

1983(昭和58年) 羊蹄会会長に森田栄哉が就任。

1989(平成 元年) 第39回七大戦女子がオープン対抗戦に優勝。

1990(平成 2年) 北大陸上競技部史発刊(佐藤幸雄氏)

1993(平成 5年) 羊蹄会会長に佐藤幸雄が就任。七大戦男子2位 女子は3連覇

1995(平成 7年) 第46回七大戦は男子優勝・女子5連覇 道ICも優勝

1997(平成 9年) 羊蹄会会長に紺野哲朗が就任。

9年ぶりに第29回全日本大学駅伝出場

2004(平成16年) 羊蹄会会長に中嶋義明が就任。

2005(平成17年) 6月25日佐藤幸雄氏ご逝去

2006(平成18年) 第7代部長に安居院高志が就任。

生命の争闘(いのちのいくさ)佐藤幸雄追悼集発行

2011(平成23年) 14年ぶりに第43回全日本駅伝大会出場。

2012(平成24年) 羊蹄会会長に関口恭毅が就任。

2017(平成29年) 羊蹄会会長に齊藤和敏が就任。

20年ぶりに道大学駅伝優勝、第49回全日本駅伝出場。

2019(平成31年) 第8代部長に阿部匡樹が就任